

## 優秀口演セッション

### セッション概要

本学術集会では、優秀演題セッションを設けています。提出された抄録に基づいて選ばれた演題を、第3日目午前に優秀口演セッション（第9会場）で発表していただきますので、是非会場にお集まりください。当日の審査員による採点に基づき、特に優秀な演題を表彰します。選考結果は第4日目午前中に掲示しますので、ご確認ください。閉会式で表彰式を執り行います。

### 優秀口演 1

3日目／第9会場／8：30～9：30

#### 【座長】

若林 秀隆 東京女子医大  
山内 克哉 浜松医大

#### 【演者】

小林 和克 日赤愛知医療センター名古屋第二病院整形外科  
運動習慣が10年後のロコモ度・運動機能・骨密度に与える影響

飯高 世子 東京大学22世紀医療センターロコモ予防学講座／  
東京大学医学部附属病院リハビリテーション部

要介護発生における変形性膝及び股関節症の影響：10年間の地域追跡コホートより

加藤 剛 青梅市立総合病院整形外科／青梅市立総合病院リハビリテーション科  
骨粗鬆症性椎体骨折に対する装具療法の最新知見—全国多施設大規模RCT研究結果より—

大瀧 亮二 東北大学大学院医学系研究科機能医科学講座肢体不自由学分野／  
済生会山形済生病院リハビリテーション部

脳卒中片麻痺患者の上肢使用と機能回復の神経基盤：fMRIを用いた縦断研究

梶本 かさね 関西医科大学リハビリテーション医学講座  
高齢者の歩行パラメータにおける左右非対称性の検証—若年者との比較検討—

朝川 弘章 わかくさ竜間リハビリテーション病院リハビリテーション課  
入院時オンライン家屋訪問がリハビリテーション計画およびアウトカムに与える影響

## 優秀口演 2

3 日目 / 第 9 会場 / 9 : 40 ~ 10 : 40

### 【座長】

青柳陽一郎 日本医大

三上 幸夫 広島大

### 【演者】

酒井 良忠 神戸大学大学院医学研究科リハビリテーション機能回復学 /  
神戸大学医学部附属病院リハビリテーション科

色素性乾皮症 A 群患者の経時的な発達評価による身体認知機能の自然経過

水野 稚香 宮城県立こども病院整形外科

二分脊椎の踵足に対する前脛骨筋腱後方移行術への MRI による残存筋の評価

田 東婷 東北大学医学系研究科肢体不自由学分野

一次運動野における皮質内促通 / 抑制の性質 : 随意運動と高頻度 rTMS の影響

兪 睿 東北大学大学院医学系研究科障害科学専攻肢体不自由学分野  
体幹姿勢が健常者の呼吸筋力および咳に与える影響の検討

小田 翔太 高知大学医学部附属病院医療技術部リハビリテーション部門

簡易 QST ツール (QuantiPain®) を用いた痛みの時間的加重は TKA 術後歩行時痛を予測できる

中山 孝二 福岡ハートネット病院リハビリテーション部

運転再開後の脳卒中後遺症者のモビリティに関する追跡研究 ~ 運転方略・補償的行動、安全性などの観点から ~

## セッション名

一般口演 103 動作解析 (3)

3 日目 / 第 15 会場 / 8 : 30 ~ 9 : 20

(ウェアラブル歩行分析システム WM GAIT CHECKER を用いた歩行計測と評価)

## セッション概要

本セッションではウェアラブル歩行分析システム WM GAITCHECKER および一般医療機器歩行分析計 WM GAIT CHECKER Pro を用いた様々な歩行計測と評価に関する研究の発表を行います。

WM GAIT CHECKER は、腰および両足首にウェアラブルセンサを装着するだけで、足首の 3 次元軌道と腰の 2 次元軌道を高精度で推定する歩行分析システムです。

脳卒中やパーキンソン病患者の歩行分析、および、人工股関節全置換術前途の歩行評価、歩行トレーニングロボットの評価や、在宅医療での動作分析について、WM GAIT CHECKER と WM GAIT CHECKER Pro の活用した事例について報告を行います。

※WM GAIT CHECKER Pro は保険適用可能な一般医療機器 (クラス I) です。

## 【座長】

関口 雄介 東北大病院

## 【演者】

喜古 勇 日産厚生会玉川病院リハビリテーション科

WM Gait Checker を用いた人工股関節全置換術前後における歩行パラメータの変化

内富 寛隆 東京工業大学情報理工学院

歩行分析計 WM GAIT CHECKER Pro による時空間的歩行軌道分析の臨床的応用

村方 正美 WALK-MATE LAB

歩行分析計 WM GAIT CHECKER Pro を用いた在宅医療での動作分析検査ケーススタディ

緒方 大樹 東京工業大学情報理工学院

腕振リズム支援ロボットによるパーキンソン病患者の歩行トレーニング～ウェアラブル歩行分析計による評価～

安川 達哉 松江医療センターリハビリテーション科

WM GAIT CHECKER による歩行分析を行ったパーキンソン病患者の一症例

## セッション名

一般口演 117 教育・コーチング

4 日目 / 第 7 会場 / 10 : 50 ~ 11 : 40

## セッション概要

本セッションでは対話的コミュニケーションであるコーチングをテーマとした 2 演題が発表されます。コーチング・スキルの評価尺度の信頼性・妥当性の検証ならびに病院スタッフの目標設定におけるコーチングの活用です。また、専攻医増加、医学教育も論じられます。教育や研修においても科学的な根拠や理論が重視され効果が検証されるようになりました。一演題は体性感覚障害評価で使われる母指探し試験の検討です。日常臨床で用いられている手技を改めて科学的に検証することが重要であると分かります。いずれもサイエンスとアートをつなぐという本学術集会テーマに合致した重要な演題であると考えます。

### 【座長】

瀬田 拓            ないとうクリニック

### 【演者】

藤原 大            日本リハビリテーション医学会教育委員会

「リハビリテーション科医になろうセミナー」は専攻医数の増加に寄与できるか？

篠田 雄一        茨城リハビリテーション病院

EBPM によるフランスの医学教育の考察

佐藤 明香        岡山大学病院卒後臨床研修センター

看護師を対象としたコーチングスキル評価尺度の信頼性・妥当性の検証および研修受講者の行動変容の評価

川田 稔            医療法人誠和会倉敷記念病院リハビリテーション部

当院リハビリテーションスタッフの目標設定に際してコーチングを活用した取り組み

速見 優希        川崎市立川崎病院リハビリテーション科

健常者における母指探し試験の検討